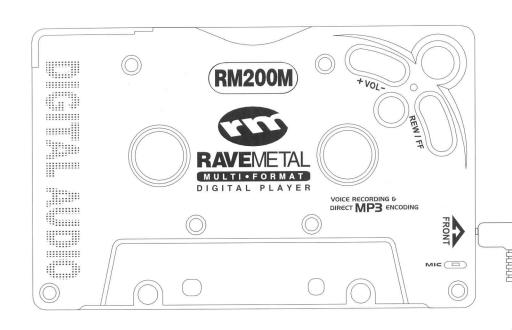
www.ravemetal.net

ダイレクトMP3レコーディング機能搭載　デジタルオーディオプレイヤー

RAVEMETAL
レイブメタル RM200M

取り扱い説明書

●著作権についてのご注意

他社の著作物または歌唱・演奏の録音物を、私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の許諾を得ずに複製することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。また、実際に配信が行われているか否かにかかわらず、私的な目的で作成した複製物であっても、他社の著作物または歌唱・演奏の複製物を、著作権者およびその他の権利者の許諾を得ずに、電気通信等の手段で配信が可能な状態にすることは、禁止されています。
当社は本製品が上記の注意事項を守らず使用された場合、一切の責任を負わないこととします。
本取り扱い説明書に記載している仕様および画面ショットは予告無く変更される場合があります、あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご使用いただくための事項を以下に記載いたします。よくお読みになり必ずお守りください。

⚠警告 取り扱いに関する警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または、重傷を負うことが想定される内容を示しています。

●本製品および付属品のカバーを開けないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品および付属品をお客様がご自分で分解、改造しないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●ご使用中に本製品から煙が出たり、異臭が発生したりした場合、ただちに本製品からＵＳＢ ケーブル（PCに接続している場合）、バッテリー電池を取り外し、使用を中止してください。
（そのままの状態で使用し続けた場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●付属の充電池に充電中もしくはカーチャージャー使用中に、カーチャージャーや充電器もしくは充電池から煙が出たり、異臭が発生したりした場合、ただちに電源プラグを抜いてください。
（そのままの状態で充電し続けた場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●USBケーブルでパソコンに本製品を接続している時および付属の充電池に充電中の時に、雷が発生した場合には本製品の使用や充電を停止し、ＵＳＢ ケーブル、電源プラグを抜いてください。
（落雷により、火災、感電、故障の原因となることがあります。）

●本製品および付属品に強い衝撃を加えたり、落としたりしないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品および付属品をぬれた手で取り扱わないでください。
（本製品および付属品がぬれた場合や内部に液体が入った場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●付属の充電池をショート(+端子と-端子を金属類で接続)させないでください。また、持ち運び時は絶縁体で保護して持ち運んでください。また、指定の充電器でのみ保管してください。
（液漏れ、発熱、やけどやケガの原因となります。）

●車を運転中に本製品をご使用する場合は、安全な場所に停車した後に使用を開始してください。
（不注意による交通事故の原因になります。）

●許容範囲を超えた高温、低温となる場所での使用はおやめください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

安全にお使いいただくために

⚠注意 取り扱いに関する注意

取り扱いを誤った場合、人が傷害を負うことや、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●直射日光のあたる場所や湿度の高い場所、結露する場所での使用はおやめください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●ほこりの多い場所での使用はおやめください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品を安定した場所でお使いください。
（傾いた場所や不安定な場所での使用は落下やけがの原因となります。）

●周りに水などの液体が入った容器などを置いたりしないでください。
（本製品がぬれた場合や内部に液体が入った場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●周りに小さな金属片（ホッチキスの針など）を置いたりしないでください。
（本製品内部に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品の上にものを置いたり、通気を妨げたりはしないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かない場所でお使いください。

●高圧電線、高出力アンテナ等が近くにある場所での使用はできるだけ避けてください。
（性能低下、故障の原因となります。）

●本体開口部に指や異物を入れないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●ケーブル差し込み口には付属のケーブルを正しく接続してください。
（異なるケーブルの接続や、異物の挿入は、火災、感電、故障の原因となります。）

●ＵＳＢ ケーブル、および電源プラグを抜き差しする際は、必ずコネクタのプラスチックカバー部分を持って抜き差ししてください。
（ケーブル部を引っ張るとケーブル断線、破損、故障の原因となります。）

安全にお使いいただくために

⚠注意 取り扱いに関する注意 （続き）

●USB ケーブル、モジュラーケーブルを無理に折り曲げたり、ねじったりしないでください。
（ケーブル破損、故障の原因となります。）

●ＵＳＢ ケーブル、充電器、メモリーカード、充電池、カーチャージャーは付属品もしくは推奨規格品をお使いください。
（付属品もしくは推奨規格品以外の製品を使用して発生した本製品の故障については保証いたしかねます。）

●本製品を接続する際には、パソコンや周辺機器類の取り扱い上の注意をご確認ください。

●本製品を廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄してください。
（条例については各地方自治体へお問い合わせください。）

目 次

RAVEMETAL（RM200M）へようこそ！ ------ page１
RAVEMETAL（RM200M）の仕様 ------ page２
本体および付属品 ------ page３
本体スイッチ・ソケット・ボタンの説明 ------ page４
ソフトウェアCD-ROM説明 ------ page６
[RAVEMETA_Loader]のインストール ------ page７
MP3_Studio_Unrealのインストール ------ page８
[RAVEMETA_Loader]の機能説明 ------ page８
[RAVEMETA_Loader]の操作開始 ------ page９
[RAVEMETAL]に音声ファイルを転送する ------ page１０
[RAVEMETA_Loader]の操作開始 ------ page１１
メモリー内のファイルを削除する ------ page１２
メモリーをフォーマットする ------ page１２
充電池・AC充電器の使用方法 ------ page１３
本体基本操作 ------ page１４
本体での再生操作 ------ page１５
カセットデッキでの再生操作 ------ page１６
カセットデッキでの録音操作 ------ page１７
アナログ出力端子からの録音操作 ------ page１８
用語解説 ------ page１９
トラブルシューティング ------ page２０
ユーザーサポート ------ page２１
ハードウェア保証規定 ------ page２２

RAVEMETAL (RM200M) へようこそ！

“RAVEMETAL”はパソコンからＭＰ３やＷＭＡ形式の音楽ファイルを書き込み、ヘッドフォンから聴く事はもちろん、ＣＤラジカセその他アナログ機器のヘッドフォンジャックから直接ＭＰ３ファイル形式での音楽録音や、内蔵マイクでのＡＤＰファイル形式での音声録音なども可能です。
そのうえ、その収録されているＭＰ３，ＷＭＡ，ＡＤＰ形式の音楽・音声ファイルを、お手持ちのアナログカセットプレーヤーで直接聴くこともできます。

“RAVEMETAL”はプライベートやビジネスの分け隔てなく、日常活動の広範囲なシーンで活用用途を提供する、頼りになるデジタルオーディオツールです。

本取り扱い説明書に記載の仕様は予告無く変更される場合があります。
本取り扱い説明書で使用している画面ショット等は開発中のものであり実際とは違う場合があります。あらかじめご了承ください。

RAVEMETAL (RM200M) の仕様

項目	内容
仕様	ダイレクトMP3レコーディング機能搭載 カセット型デジタルオーディオプレイヤー
製品型番	RM200M-64MB(内蔵メモリ64MBタイプ) RM200M-128MB(内蔵メモリ128MBタイプ) RM200M-256MB(内蔵メモリ256MBタイプ)
本体寸法	100.4×63.8x12mm
重量	55g(乾電池除く)
記録メディア	**内蔵メモリ** 64MB (RM200M-64MB) 128MB (RM200M-128MB) 256MB (RM200M-256MB) **増設メモリ** MMCカード(別売り)32MB, 64MB
電源	ニッケル水素充電池(1.2V) 1本 DCカーパワーアダプター(接続ケーブルを使用)
出力デバイス	ステレオミニジャック, カセットデッキ用通信ヘッド
入力デバイス	MP3エンコードケーブル専用ソケット (出力端子を一部流用) カセットデッキ用通信ヘッド (出力端子を一部流用) 内蔵マイク (ADPファイル形式での音声録音が可能)
PC接続インターフェイス	USBポート(RAVEMETALとPC間のファイル転送用)
S/N比	90dB
再生周波数	20Hz-20,000Hz
再生可能ファイル形式	MP3, WMA, ADP形式
本体録音可能ファイル形式	MP3形式(ダイレクトエンコーディングチップ経由) ADP形式(内蔵マイク経由)
録音時間(本体録音時)	■MP3エンコーディングチップ経由録音時 約60分/64MB(MP3形式) ■内蔵マイク経由音声録音時 約4時間20分/64MB(ADP形式)
充電池の連続使用時間	最大6時間(単体使用時) ※カセットデッキで使用した場合は最大3時間となります。また、充電池の消耗状況および環境により使用時間は変動する場合があります、予めご了承ください。

システムの動作環境

RAVEMETALをパソコンに接続して、音楽データを書き込みする場合および、付属のソフトウェアを使用する場合は、以下システム環境が必要です、ご使用前にご確認ください。

項目	内容
対応OS	Microsoft Windows98/98SE/ME/2000 ※Windows XP動作確認済み*
パソコンの必要スペック	Pentium 200MHz以上を搭載したDOS/V互換機
必要搭載メモリ	Windows98、98SEは 32MB以上、 WindowsME / 2000の場合は、64MB以上
必要機器	4倍速以上のCD-ROM, ドライブ ＵＳＢポート サウンドカード
ハードディスクの空き容量	32ＭＢ以上のハードディスクの空き容量

* マネージャーソフト「RAVE METAL Loder」はWindows XP上において基本的な動作検証を終えておりますが、後日正式対応版を公開させていただく予定です。対応状況につきましてはwww.ravemetal.netをご参照ください。
* 同梱のMP3エンコーダーソフト「MP3 Studio Unreal イントロパック」はWindows XP build2600にてMP3作成及び基本的な再生機能に関して動作確認をしております。尚、MP3 Studio Playerの音量調整機能で制限がありますので、インストール前に「お読みください」よりWindowsXP についてをご確認下さい。

本体および付属品一覧

RAVEMETAAL RM200Mには本体およびアイテムが付属しています、ご使用前にご確認ください。(タイプによってはオプション品扱いになる場合があります。)

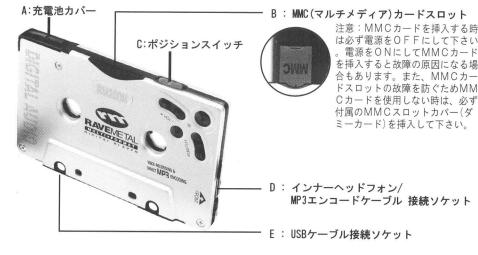
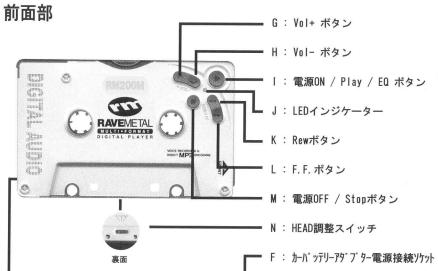
名　称	役　割
RAVEMETAL RM200M 本体	デジタルオーディオを録音/再生する機器です。
ＡＣ充電器	ニッケル水素充電池(Ni-MH)に充電する機器です。
ソフトウエアＣＤ-ROM	RAVEMETALをパソコンで管理するソフトウェアを収録しています。
専用ＵＳＢケーブル	RAVEMETALとパソコンを接続します。
キャリーケース	RAVEMETALを保護する専用ケースです。
インナーヘッドフォン	RAVEMETALに接続して音楽を聴くためのヘッドフォンです。
取扱説明書	RAVEMETALの利用方法を説明しています。
MP3ダイレクトエンコードケーブル	ダイレクトMP3エンコーディング時に、アナログ機器のイヤホンジャックからRAVEMETAL本体へ接続するケーブルです。
ＤＣカーパワーアダプター	RAVEMETALを車内で使用する場合に利用する機器です。 ※RM200M-64MBおよびRM200M-128MBでは別売りです。
ＤＣカーパワーアダプター接続ケーブル	カーバッテリーアダプター充電器とRAVEMETALを接続するケーブルです。 ※RM200M-64MBおよびRM200M-128MBでは別売りです。
Ni・MH 充電用乾電池(２つ)	RAVEMETALの電源です。何回も充電してくりかえし利用ができます。 ※RM200M-64MBでは1つのみとなります。
ＬＣＤリモートコントローラー	RAVEMETALをリモート操作する有線リモコンです。 ※RM200M-64MBでは別売りです。

注意：
また、オプションは製品仕様によって変更されることがあります、追加購入時には URL:www.ravemetal.netもしくはサポートセンターにてご確認ください。

本体スイッチ・ソケット・ボタン類の説明

このページでは、RAVEMETAL_RM200M本体の正面および側面のスイッチ・ソケット・ボタン類の説明および使用方法を記載しています。

側面部

前面部

スイッチ・ソケット・ボタンの機能説明

名 称	説 明
A:充電池カバー	充電池カバーを製品上面と平行に矢印方向に最後まで押し、充電用電池を挿入し、充電池カバーが製品と隙間がないように閉じて下さい。
B:MMC(マルチメディア)カードスロット	市販のMMC(マルチメディア)カードをスロットに搭載すれば、内蔵メモリ(64MB,128MB,256MB)+MMCカード(32MB,64MB(*))でメモリの増設ができ、大容量環境で使う事ができます。
C:ポジションスイッチ(ON/REC/HOLD)	ON(再生ポジション)/HOLD(全ての機能をロック)/REC (ダイレクトMP3録音およびボイスレコーディング)のポジションをスイッチで選択します。
D:ヘッドフォン/MP3エンコードケーブル接続ソケット	インナーヘッドフォンをこのソケットに接続してステレオ音声を本体だけで楽しめます。また、MP3エンコードケーブルをこのソケットに接続し、アナログ機器のヘッドフォンジャックに接続すれば、アナログ機器からダイレクトにMP3レコーディングができます。
E:USBケーブル接続ソケット	パソコンからMP3/WMA音楽ファイルを取り込む場合や、録音した音声ファイルをパソコンに書き込む場合は、このソケットとパソコンのUSBポートを付属の専用ケーブルで接続します。
F:カーバッテリーアダプター電源接続ソケット	カーバッテリアダプターを使い、本体に電源を供給する場合に、このソケットに接続します。ドライブ中にカーステレオで聴きながら、充電池に充電しながら使用することもできます。
G:Vol+ ボタン	ボリュームをあげます。
H:Vol- ボタン	ボリュームをさげます。
I:電源ON/Play/EQ ボタン	[電源オン]ボタンを1～2秒押し続けると電源がONになります。[再生]電源ONの状態で1回押すと再生が始まります。[EQ機能]再生中にPlayボタンを押すとイコライザー機能が働きます。
J:LEDインジケーター	演奏中はＬＥＤが緑色に点滅します。琥珀色に点滅している時はイニシャルブーティングまたはUSB通信中を示します。
K:Rewボタン	演奏中１回押すと前の曲に戻ります。押しつづけると4倍速で再生します。
L:F.F.ボタン	演奏中１回押すと次の曲に進みます。押しつづけると4倍速で逆再生します。
M:電源OFF/Stop ボタン	[電源オフ]ボタンを1～2秒押し続けると電源がOFFになります。[演奏停止]再生中に1回押すと再生が停止します。次に再生した場合は停止した所より再生が始まります。(Bookmark機能)
N:HEAD調整スイッチ	カセットデッキにRAVEMETALを挿入して音楽を聴く際、音質が悪いと感じた場合は、製品裏面のHEAD調整スイッチを使いカセットデッキのヘッドに合うように調整する事により、音質を改善することができます。

自動電源OFF機能
停止状態で無操作時間が5分を過ぎると、自動的に電源がOFFになります。再度使用する場合は、電源を入れなおしてください。
*現在128MB MMCカードについて動作確認中です。確認状況に関しては、www.revemetal.netにてご確認ください。

ソフトウェアCD－ROM説明

RAVEMETALに付属のソフトウェアCD-ROMには、RAVEMETALをパソコン上で管理するために必要なソフトウェアプログラムが収録されています。

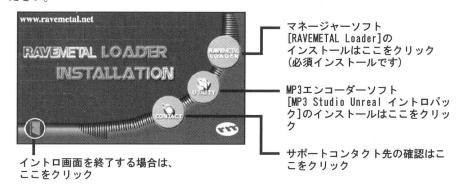
収録プログラムの説明

■ **RAVEMETAL Loader**
パソコンからRAVEMETALを管理するマネージャーソフトです。
MP3、WMA、ADP音声ファイルのRAVEMETALへの書き込みや、RAVEMETALに記録されているファイルのパソコンへの取り込みが可能です。

■ **MP3 Studio Unreal イントロパック**
音楽CDやWAVEファイルからワンクリックでMP3ファイルの作成が可能なMP3エンコーダーソフトです。

※インストールする前に必ず、「システムの動作環境」をご確認ください。

ソフトウェアCD-ROMイントロ画面

CD-ROMドライブにソフトウェアCD-ROMを挿入すると、自動的に下記画面が起動します。インストールしたいソフトウェアプログラムを選定ののちにインストールを開始してください。

インストールなされる前に必ず、システム要項（前ページ）をご確認のうえ、ご利用のパソコンのシステムで利用可能かをご確認後にご利用ください。

RAVEMETAL Loaderのインストール

RAVEMETALにＰＣからＭＰ３ファイルをダウンロードするためには、付属のソフトウエアＣＤの[RAVEMETAL Loader]をインストールする必要があります。以下の手順でインストールしてください。

1. イントロ画面の「RAVEMETAL Loader」をクリックしてください。上記のインストール画面が起動します。

2. 使用者の名前と会社名を記入して[次へ]ボタンを押してください。

3. RAVEMETAL Loaderをインストールするディレクトリを変更する場合には[参照]ボタンを押し、希望のフォルダを選択してください。（通常は変更の必要はありません。）
選択が終了したら、[次へ]ボタンを押してください。

4. プログラムフォルダを選択し、[次へ]ボタンを押してください。

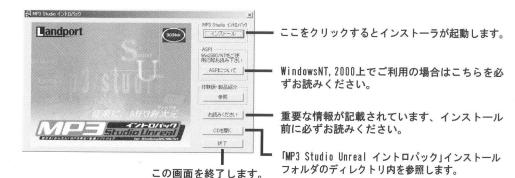
5. 設定内容を確認して[次へ]ボタンを押してください。

6. インストールが終了すると、RAVEMETAL Loaderのフォルダー画面が現れ、このアイコンをクリックするとRAVEMETAL Loaderが実行されます。

注意:セットアップ中にPCの再起動メッセージが表示された場合は、PCを再起動後、再度セットアップを行ってください

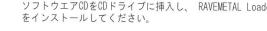
※使用している画面ショット等は開発中のものであり、実際と違う場合があります。その際は画面の指示に従ってインストールを行ってください。

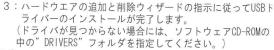
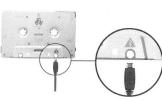
MP3 Studio Unreal イントロパックインストール画面

ここでは同梱のMP3エンコーダーソフト「MP3 Studio Unreal イントロパック」のインストール画面を説明しています。なお、操作説明等はインストール時に同時にインストールされる、PDFマニュアルをご参照ください。

MP3 Studio Inreal をWindows XP上で利用する前にご確認ください。
「MP3 Studio Unreal イントロパック」はWindows XP build2600にてMP3作成及び基本的な再生機能に関して動作確認をしております。尚、MP3 Studio Playerの音量調整機能で制限がありますので、インストール前に「お読みください」よりWindowsXP についてをご確認下さい。

ドライバーのインストール

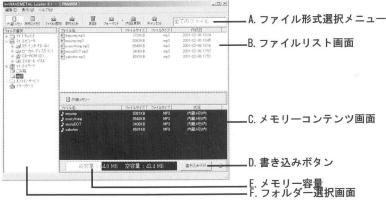
こちらではRAVEMETALをはじめてパソコンに接続する際に必要なドライバーインストール方法を説明しています。RAVEMETALのUSBドライバーがすでにインストールしてあれば以下の操作を行う必要はありません。

1：RAVEMETAL Loaderがインストールされていない場合には、ソフトウエアCDをCDドライブに挿入し、 RAVEMETAL Loaderをインストールしてください。

2：RAVEMETAL本体をUSBケーブルでPCに接続してください。

3：ハードウエアの追加と削除ウィザードの指示に従ってUSBドライバーのインストールが完了します。
（ドライバが見つからない場合には、ソフトウェアCD-ROMの中の"DRIVERS" フォルダを指定してください。）

注意：
USBケーブルを接続する際は、PCおよびRAVEMETALのコネクター を確認して無理なく接続して下さい。無理して接続する とPCやRAVEMETALの故障の原因となる場合があります。

ドライバを再インストールする場合はRAVEMETAL Loaderプログラムの「ヘルプ(F1)」に記載されている「ドライバの再インストール」をご参照ください。

RAVEMERAL Loaderの機能説明

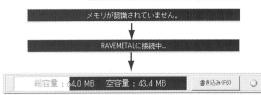
RAVEMETALにPCからMP3ファイルをダウンロードするためのマネージャープログラム
「RAVEMETAL Loader」の機能概要を説明しています。

名 称	説 明
A. ﾌｧｲﾙ形式選択メニュー：	[B. ファイルリスト画面]に表示されるファイルの種類を選択します。
B. ファイルリスト画面：	[F. フォルダー管理画面]で選択したフォルダー内の音声ファイルが表示されます。
C. ﾒﾓﾘｰｺﾝﾃﾝﾂ画面：	内蔵メモリーやMMCカードに実際に存在するファイルおよび転送予定のファイルのタイトル名、サイズ、種類が表示されます。
D. 書き込みボタン：	転送予定ファイルの書き込みを開始します。
E. メモリー容量：	選択しているメモリーの全容量と使用した容量、使用可能な容量が数値で表示されます。 “メモリーが見つかりません”が表示される場合は次の様な事が考えられます。 - RAVEMETAL本体がPCに正常に接続してない。または、電源が入ってない。 - RAVEMETAL本体に挿入されている電池の電圧が低下している。 - MMCカードが入ってない状態でMMCフラッシュメモリーを選択した場合。
F. フォルダー選択画面：	PC内のフォルダーナビゲーションができる画面です。 選択したフォルダーの内容は[B. ファイルリスト画面]に表示されます。
G. アイコン機能：	内蔵メモリ　RAVEMETAL本体内蔵メモリーの内容が表示されます。 MMCメモリ　挿入されているMMCカード(オプション)の内容が表示されます。 ファイル追加　選択したファイルを[C. メモリーコンテンツ画面]に転送予約状態で追加します。 取り込み　[C. メモリーコンテンツ画面]上で選択されているファイルをPCへ読み込みます。 削除　選択したファイルを削除します。 フォーマット　メモリーを再フォーマットします。注意:メモリー内のファイルが全て削除されます。 内容更新　[C. メモリーコンテンツ画面]の内容を更新します。 キャンセル　ファイル転送をキャンセルします。

RAVEMETAL Loaderの操作開始

ここではRAVEMETAL LoaderにRAVEMETALを接続して操作を開始する方法を説明しています。以下手順に沿って操作を開始してください。

1. RAVEMETALとPCを付属のUSBケーブルで接続してください。
   ※初めて接続なされる場合は別章の「USBドライブ設定」を参照してください。

2. [スタート]-[プログラム]-[RAVEMETAL Loader3.1]-[RAVEMETAL Loader]メニューを選択して、「RAVEMETAL Loader」を起動してください。

3. ”E.メモリ容量”の表示が「メモリが認識されていません」から、「RAVEMETALに接続中」、「総容量：○○MB　空き容量：××MB」と変われば、RAVEMETALの認識が完了です。
   RAVEMETALの認識がうまくいかない場合には、USBケーブルの接続などを再度確認してください。また、どうしてもうまく認識されない場合には、1度PCを再起動した後、再度動作を確認してください。

4. RAVEMETAL内蔵メモリではなく、MMCメモリに対して操作する書き込む場合には、ここで[MMCメモリ]ボタンを押してください。
   ＊MMCメモリを選択した後、再度本体内蔵メモリを選択する場合には、[内蔵メモリ]ボタンを押してください。

5. この後、ファイルの書き込み、読み込み、削除、メモリのフォーマットなどを行ってください。

※Windows2000を搭載したパソコンに接続したRAVEMETALを取り外す際、「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」を利用し、RAVEMETALを停止してから取り外してください。

RAVEMETAL に音声ファイルを転送する

ここではRAVEMETAL LoaderにRAVEMETALを接続して操作を開始する方法を説明しています。以下手順に沿って操作を開始してください。

1. "F.フォルダ選択画面"から、MP3などのRAVEMETAL対応音楽ファイルが保存されているフォルダを選択します。

2. 1で選択したフォルダに含まれる音声ファイル("A.ファイル形式選択メニュー"の設定によっては、音声ファイル以外も表示されます。)が、"B.ファイルリスト画面"に表示されます。

3. "B.ファイルリスト画面"に表示されているファイルの中で、RAVEMETALに転送したいファイルをクリックし、「ファイル追加」ボタンを押してください。

ファイル名	ファイルサイズ	ファイルタイプ	作成日
dapump.mp3	3728KB	mp3	2001-02-06 18:24
eejump.mp3	5361KB	mp3	2001-02-06 18:45
everything.mp3	6548KB	mp3	2001-02-06 18:16
misiaDCT.mp3	3406KB	mp3	2001-02-06 17:57
saboten.mp3	4591KB	mp3	2001-02-06 17:51

"C.メモリーコンテンツ画面"に「書き込み可能」状態でファイルが追加されます。

＊この際、Ctrlキーを押しながら選択する事で複数のファイルを一度に選択、追加することができます。

内蔵メモリー

ファイル名	ファイルサイズ	ファイルタイプ	状況
eejump	5361KB	MP3	内蔵メモリ内
everything	6548KB	MP3	内蔵メモリ内
misiaDCT	3406KB	mp3	書き込み可能
saboten	4591KB	mp3	書き込み可能

4. RAVEMETALに転送したいファイルの選択が終了したら、[書き込み]ボタンを押してください。ファイルが順次転送されます。

5. 転送が終了すれば、REVEMETALでいつでもメモリ内の音声を再生することができます。
＊RAVEMETALのメモリには、メモリ容量が許す範囲内であれば、どのような形式のファイルでも書き込む事ができます。ただし、RAVEMETALで再生可能な音声ファイルはMP3、WMA、ADP、WAVE形式のみとなります。(WAVE形式ファイルは転送時にADP形式に変換した場合にのみRAVEMETALで再生可能です。)

メモリー内のファイルをPCに取り込む

ここではRAVEMETAL Loader上にてRAVEMETALに収録されているファイルをPCに取り込む方法を説明しています。以下手順に沿って操作を開始してください。

1. メモリー内のファイルが"C.メモリコンテンツ画面"に表示されますので、PCに取り込みたいファイルを選択し、[取り込み]ボタンを押してください。

＊この際、Ctrlキーを押しながら選択する事で複数のファイルを一度に選択、取り込むことができます。

内蔵メモリー

ファイル名	ファイルサイズ	ファイルタイプ	状況
eejump	5361KB	MP3	内蔵メモリ内
everything	6548KB	MP3	内蔵メモリ内
misiaDCT	3406KB	MP3	内蔵メモリ内
saboten	4591KB	MP3	内蔵メモリ内

2. 選択されているファイルがRAVEMETALからPCに順次取り込まれます。
＊PCからRAVEMETALに書き込まれたMP3、WMA形式のファイルは、PCに取り込むことはできません。
＊RAVEMETALのダイレクトエンコーディング機能で作成したMP3ファイルはPCに取り込み、バックアップする事ができますが、PCで再生することはできません。
再生する場合には、もう一度RAVEMETALに書き込んだ後、再生してください。

メモリー内のファイルを削除する

ここではRAVEMETAL内蔵メモリ、またはRAVEMETALに挿入されているMMCカード内のファイルを削除する方法を説明しています。以下手順に沿って操作を開始してください。

1. メモリー内のファイルが"C.メモリコントローラー画面"に表示されますので、削除したいファイルを選択し、[削除]ボタンを押してください。

＊この際、Ctrlキーを押しながら選択する事で複数のファイルを一度に選択、削除することができます。

内蔵メモリー

ファイル名	ファイルサイズ	ファイルタイプ	状況
eejump	5361KB	MP3	内蔵メモリ内
everything	6548KB	MP3	内蔵メモリ内
misiaDCT	3406KB	MP3	内蔵メモリ内
saboten	4591KB	MP3	内蔵メモリ内

2. 選択されているファイルが順次RAVEMETALから削除されます。

＊削除は[削除]ボタンを押すと取り消す事ができません。
削除ボタンを押す前に、もう一度間違ったファイルを選択していないか確認してください。
＊内蔵メモリ内の全てのファイルを削除した後も、一部の領域は開放されません。これは、内蔵メモリにはRAVEMETALのファームウェアが書き込まれているためです。

内蔵メモリー

ファイル名	ファイルサイズ	ファイルタイプ	状況
eejump	5361KB	MP3	内蔵メモリ内
everything	6548KB	MP3	内蔵メモリ内
saboten	4591KB	MP3	内蔵メモリ内

メモリーをフォーマットする

ここではRAVEMETAL Loader上でRAVEMETALのメモリをフォーマットする手順を説明しています。フォーマットを行う際は以下手順にて操作してください。

1. [フォーマット]ボタンを押してください。

＊内蔵メモリを「完全フォーマット」を行う場合には、[フォーマット]ボタン右の▼ボタンを押し、サブメニューから「完全フォーマット」を選択してください。

2. メモリのフォーマット処理が行われ、メモリ内の全てのファイルが削除されます。

＊メモリをフォーマットすると、メモリ内のデータは全て削除されます。

＊「完全フォーマット」は内蔵メモリでのみ行う事ができます。
＊内蔵メモリをフォーマットした後も、一部の領域は開放されません。これは、内蔵メモリにはRAVEMETALのファームウェアが書き込まれているためです。

内蔵メモリー

ファイル名	ファイルサイズ	ファイルタイプ	状況

充電池・AC充電器の使用方法

付属の充電池（ニッケル水素充電池）とAC充電器の操作方法について説明しています。
以下説明をお読みになり取り扱ってください。

付属ニッケル水素充電池

付属AC充電器

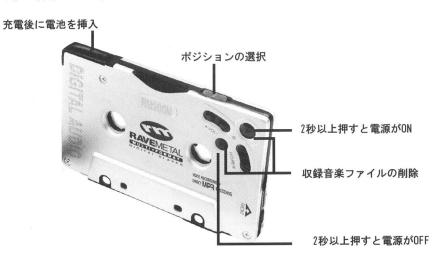
操作手順
1:充電器を電源コンセントに差し込みます。
2:RAVEMETALから電池を外し充電器に挿入します。
3:充電ランプが点きますので、充電ランプが消えるまで2-3時間充電して下さい。
4:充電が終わりましたら、充電ランプが消えますので、充電池を取り出して、充電器を電源コンセントから抜いて下さい。

電池の使用時間は本体にヘッドフォン接続にて再生した場合で使用した場合は最大約6時間です。
カセットデッキに挿入して使用した場合は2.5時間から3時間程度となります。
その他使用条件によって使用時間が異なる場合があります。
※初めて充電する充電池の場合は、充電ランプが終了する前に消えてしまう可能性があります。充電ランプが消えても2時間以上充電して下さい。

付属ニッケル水素充電池の特性

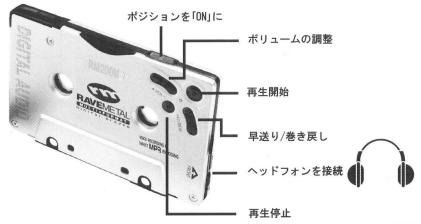
・RAVEMETALに挿入しない状態でも、自然に放電していきます。
・完全に放電しない状態で充電を繰り返すと容量が減る場合があります。
・充放電を繰り返すと容量が減ります。頃合を見て新品と交換してください。
・完全に充電したい場合には、充電器のランプが消灯した後、さらに30分程度充電を続けてください。

本体基本操作

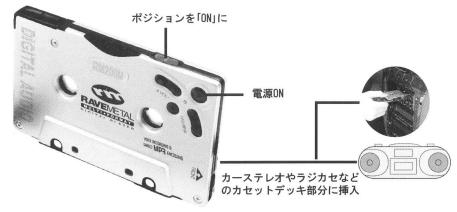
ここではRAVEMETALの電源操作などの、基本的な操作を説明しています。
下記の操作手順を確認のうえ、操作をおこなってください。

機能	操作手順
充電池（電源）を挿入する ※充電池の充電方法に関しては、別章「充電池・AC充電器の使用方法」をご参照ください。	充電池に充電の後に、充電池カバーを製品上面と平行に矢印方向に最後まで押し、充電用電池を挿入し、充電池カバーが製品と隙間がないように閉じて下さい。
電源を入れる	「I:電源ON/Play/EQ」 ボタンを1～2秒押しつづけてください。RAVEMETALの電源が入ります。
電源を切る	「M:電源OFF/Stop-Bookmarkボタン」 ボタンを1～2秒押しつづけてください。RAVEMETALの電源が切れます。
キーロック	「C:ポジションスイッチ」をHOLDの位置にしてくださいファイル削除以外の機能がロックされます。
自動電源OFF	停止状態で無操作時間が5分を過ぎると、自動的に電源がOFFになります。再度使用する場合は、電源を入れなおしてください。
収録された音楽ファイルの削除	削除しようとする音楽ファイルを再生して位置を確認後、再生を停止してください。その後「M:ポジションスイッチ」をRECにし、「L:F.F. ボタン」と「K:REW ボタン」を同時に2秒以上押すと青色LEDが点滅します。それで削除が完了します。

※再生前に充電池に充電が充分されているか確認してください。

本体での再生操作

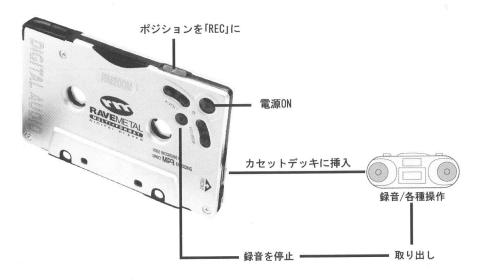
ここではヘッドフォンソケットにヘッドフォンやアンプ付きスピーカーなどを接続して収録オーディオファイルを再生する手順を説明しています。操作手順をご確認のうえ、操作を行ってください。

機 能	操 作 手 順
再生	電源を入れた後に「E:電源ON/Play/EQ ボタン」を1回押してください。再生が始まります。
再生停止	「M:電源OFF/STOP ボタン」を1回押ししてください。演奏が停止されます。次に再生した場合は、停止した所より再生が始まります。(Bookmark機能)
最初の曲に戻って再生する。※ブックマークの初期化	ポジションスイッチをRECポジションし、「G:Vol+ ボタン」ボタンと「H:Vol- ボタン」を押してください。ブックマークが初期化されます。
音量を上げる	「G:Vol + ボタン」ボタンを押してください。音量が上がります。
音量を下げる	「H:Vol -ボタン」ボタンを押してください。音量が下がります。
前の曲に戻る	「K:Rew ボタン」を1回押してください。前の曲に戻ります。それ以前の曲に戻りたい時は、複数回押します。
次の曲に進む	「L:F.F.ボタン」を1回押してください。次の曲に進みます。それ以降の曲に進みたい時は、複数回押します。
巻き戻し	「K:Rew ボタン」を1秒以上押しつづけてください。4倍速で巻き戻されます。巻き戻しを止めて再生したい場合は、ボタンを離してください。
早送り	「L:F.F. ボタン」を1秒以上押しつづけてください。4倍速で早送りされます。早送りを止めて再生したい場合は、ボタンを離してください。
イコライザー(再生モードを変更)	再生中「M:電源ON/Play/EQ ボタン」を1回押すごとにジャズ→ポップ→クラシック→ノーマルモードに切り替わります。詳しくはLCDコントローラーの利用手順をご確認ください。

カセットデッキでの再生操作

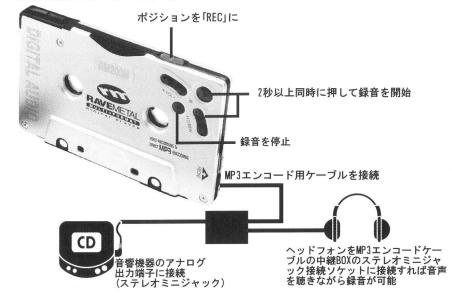
ここではカーステレオなどのカセットデッキで、収録オーディオファイルを再生する手順を説明しています。下記の本体再生手順早見表をご確認のうえ、操作を行ってください。

機 能	操 作 手 順
セット	電源を入れ、各種ボタンがある面を前面(もしくは上面)にしてカセットデッキに侵入してください。カセットデッキでの再生準備が完了します。
音声ファイルの再生	カセットデッキのPlay ボタンを押してください。収録された音声ファイルが再生されます。
音声ファイルを一時停止	カセットデッキの一時停止 ボタンを押してください。オーディオ再生が一時停止します。
停止	カセットデッキの停止 ボタンを押してください。オーディオ再生が停止します。
音量を上げる	カセットデッキのボリュームをあげてください。
音量を下げる	カセットデッキのボリュームを下げてください。
次の曲を再生	カセットデッキの早送りボタンを1秒以下で一回押してください。次の曲が再生されます。それ以前の曲に進みたい時は、複数回押します。
前の曲を再生	カセットデッキの巻き戻しボタンを1秒以下で一回押してください。前の曲が再生されます。それ以前の曲に戻りたい時は、複数回押します。
巻き戻し	カセットデッキの巻き戻しボタンを1秒以上押しつづけてください。4倍速で巻き戻されます。巻き戻しを止めて再生したい場合は、ボタンを離してください。
早送り	カセットデッキの早送りボタンを1秒以上押しつづけてください。4倍速で早送りされます。早送りを止めて再生したい場合は、ボタンを離してください。

パワーセーブモード RAVEMETALのパワーセーブモードで自動的に電池消耗を抑えます。停止状態で5分間使用しないとパワーセーブモードに切り替わります。再度使用する時は、カセットデッキから出してPlayボタンを押して下さい。再度カセットデッキに挿入しますと、停止したトラック位置から演奏されます。演奏中電池交換する場合も、停止したトラック位置から演奏されます。
注意:カセットデッキに再度挿入する時、音量設定とEQ設定は記録されません(デフォルトのノーマルモードに戻ります)。

カセットデッキでの録音操作

ここではカセットデッキで直接、RAVEMETALにMP3形式で録音する方法を説明しています。
下記の操作手順をご確認のうえ、操作を行ってください。

機　能	操 作 手 順
カセットデッキで録音を開始する	1：停止状態で「C:ポジションスイッチ」を[REC]モードにします。 2：RAVEMETALをカセットデッキに入れます。 3：カセットデッキの録音ボタンを押して録音を開始します。 4：琥珀色の「J:LEDインジゲーター」が点灯し、録音が開始されます。
カセットデッキの録音を停止する	1：カセットデッキの停止ボタンを押します。 2：RAVEMETALを取り出してください。 3：RAVEMETALの「M：電源OFF/Stop-Bookmarkボタン」を押します。 4：琥珀色の「J:LEDインジゲーター」が消え、録音が停止されます。

アナログ出力端子からの録音操作

ここではポータブルCDプレーヤーや各種音響機器のアナログ出力端子(ヘッドフォンジャック)から直接RAVEMETALにMP3形式で録音する方法を説明しています。下記の操作手順をご確認のうえ、操作を行ってください。

機　能	操 作 手 順
アナログ出力端子やヘッドフォンジャックからの録音を開始する。	1：停止状態で「c:ポジションスイッチ」を[REC]モードにしてください。 2：付属の「MP3エンコードケーブル」を「MP3エンコードケーブル接続ソケット」とオーディオ機器のラインアウト端子(ステレオミニジャック)を接続してください。 3：「L:F.F. ボタン」と「I:電源ON/Play ボタン」を約2秒"同時"に押します。 4：琥珀色の「J:LEDインジゲーター」が点灯し、録音が開始されます。
アナログ機器のアナログ出力端子やステレオミニジャックからの録音を停止する。	1：RAVEMETALの「M:電源OFF/Stop ボタン」を押してください。 2：琥珀色の「J:LEDインジゲーター」が消え、録音が停止されます。

※アナログ出力端子経由で録音する場合は、音響機器のヘッドフォンソケットなどに「MP3エンコードケーブル」を接続してください。(ジャックの種類が合わない場合は市販の変換コネクタをご使用ください。)
※録音時間は、MP3エンコーディングチップ経由録音時約60分/64MB　(MP3形式)を目安にしてください。

用　語　解　説

ここでは、RAVEMETALで利用されているテクノロジーの用語説明を記載しています。
用語などで、不明な点がありましたら、下記を参照してください。

名称	説明
MP3 (MPEG Audio Layer-3)	音声データのデジタル圧縮技術の名称です。MPEGは動画圧縮技術として知られていますが、音声圧縮も扱っており、MP3はMPEG Audio Layer-3の略称にあたります。 MPEG Audioには3つのLayerがあり、各Layer間の主な違いは、圧縮時の音声品質。上位のLayerほど、同じ圧縮率での音声品質が高くなる。CDクォリティ（44.1kHz、16bitステレオ）の音声を聴感上の劣化がないように圧縮する場合、Layer-1では約1/4、Layer-2では約1/6のサイズとなるが、Layer-3では約1/10と非常にコンパクトにすることが可能となっています。
WMA (WindowsMediaAudio)	Microsoft社が発表した音声圧縮形式です。同じ音質ならMP3よりも若干ファイルサイズが小さくなります。MP3と同じ音質のファイルをより少ない容量で実現します。
ADPCM (Adaptive Differential Pulse Code Modulation)	一般にアナログ音声は連続的に変化します。この性質を利用し、前回AD変換したデータとの差分を記録することで、デジタルデータの量を減らすデジタル音声記録方式です。ADPCMを用いることで、単純な音声データであれば16bitのデータを、12bitなどへ圧縮することができます。
AUDIBLE	米国Audible社が提供するwww.audible.comで使用されている、音声会話プログラムフォーマット。G.723が本来の技術名称ですが、Audible社の採用により、俗にAudibleコンテンツと通称されています。
DSP (DigitalSignalProcessor)	転送レートの高いデータの流れをリアルタイムで処理するために開発されたデバイスです。DSPはサウンドカードでのPCM録音／再生やモデムでの変調／復調などによく利用される。CPUに比べると、DSPは処理内容は単純ですが高速性を要求される場合に用いられています。
MMC (MultiMediaCard)	独シーメンス社が考案し、米サンディスク社と共同で規格化した小型のメモリカードです。現現在市場に出回っている中で最小サイズのメモリカードとなります。

トラブルシューティング

ここでは、RAVEMETALをご使用中に発生したトラブルの解決方法を記載しています。
サポートセンターにご連絡なされる前に、下記をご参照ください。

症状	対策
全ての症状において	・電源入っていることを確認して下さい。 ・電池が十分に充電してあることを確認して下さい。 ・電池が正しい向きに入れてあることを確認して下さい。
音楽の再生ができません。	・USBケーブルの接続を確認して下さい。 ・ポジションスイッチがONの位置にあることを確認して下さい。 ・MMCカードを使用の場合、MMCカードが正確に挿入してある事を確認して下さい。
カセットプレイヤーに挿入して音楽を聴く際、音が鳴らない、音質が悪い、または左右のスピーカーの片方からしか音が出ません。	・ポジションスイッチがONの位置にあることを確認して下さい。 ・HEAD調整スイッチをカセットプレイヤーに合うように調整して下さい。 ・PLAY方向を変えてみてください。RAVEMETALは一方向しか作動しません。
RAVEMETAL LoaderがRAVEMETAL本体を認識しません。	・ポジションスイッチがONの位置にあることを確認してください。 ・USBケーブルの接続を確認してください。 ・RAVEMETAL Loaderを再インストールしてください。
カセットデッキに挿入した後カセットデッキコントロール（Play,F.F.,Rew等）でRAVEMETALを操作できません。	・RAVEMETAL本体の歯車を手動で4-5回時計回りまた半時計回りに回してカセットデッキに挿入します。 ・カセットデッキに挿入する前に、Playボタンを押しLEDが緑色に点滅したのを確認し、Stopボタンを押しておくと、スムーズに再生されます。
WMAファイルをパソコンからRAVEMETALに書き込み再生しましたが、FFがつきっぱなしになり前の曲にも戻れなくなったり聴くことができなくなったりします。	・64Kbps以上でWMA変換して下さい。 ・WindowsMediaPlayerでエンコードする場合はオプションの’個人用の著作権管理を有効にする’チェックを外してエンコードして下さい。
カセットデッキに挿入した後カセットデッキコントロール（再生,FF,REW等）で作動できません。	RAVEMETAL本体の歯車を手動で4-5回時計回りまた左回りに回してカセットデッキに挿入してください。
カセットデッキに挿入して再生すると音が割れます。	・RAVEMETAL本体の音量を下げてください。 ・EQを調整して再度挿入してください。 ・本体のHEAD調整スイッチの設定を変更してください。
RAVEMETALで録音したMP３ファイルをパソコンに取り込んだが、パソコンで再生できません。	音楽著作権保護のため、RAVEMETALで録音したMP3データはパソコンにバックアップ目的で取り込む事はできますが。パソコン上で再生する事はできません。 お聞きになる場合はRAVEMETALに再度書き込んでRAVEMETALからお聞きください。
パソコンからRAVEMETALに書き込んだMP3やWMAファイルをパソコンに取り込むことができません。	音楽著作権保護のため、パソコンからRAVEMETALに書き込んだMP3やWMAファイルはパソコンに再度取り込む事ができないようになっております。

これらの解決方法でも、問題が解消なされなかった場合はサポートセンターにご連絡ください。

ハードウェア保証規定

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

1. 本保証は、本保証規定により、お買い上げより1年間のハードウェアの無償交換もしくは修理をお約束するものです。
その際は、データの消失等については、一切保証いたしかねますので、ご了承ください。
無償交換時に添付の保証書等がが必要となりますので、大切に保管願います。

2. 製品が取扱説明書記載の通常の使用方法により正常に動作しなくなった場合は、弊社の判断で同等品と無償で修理もしくは交換いたします。交換の場合は送付された旧製品等はお返しいたしません。

3. 但し、次のような場合には、無償での交換・修理はいたしかねます。
1) 弊社製品と判断出来ない場合
2) ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
(本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。)
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障または損傷
5) ご使用時の不備あるいは接続している他の機器によって生じた故障または損傷
6) 取扱説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷
7) 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合
8) その他交換が認めがたい行為が発見された場合

4. お買い上げ後1年間を経過したものおよび上記「3.」の項目に該当するものは有償修理となります。また、その場合に弊社が修理不可能と判断した場合は修理をお受けせず、送付された製品をご返却する場合がございます。

5. 本製品を運用した結果の他への影響については一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

保証品送付のご案内

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をお書きの上、無償修理対象になる場合は保証書等とともに本製品を以下住所宛までお送りください。
送付される際は、輸送時の破損を防ぐため厳重に梱包し、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包にてお送りください。弊社に直接お持込になられてもご対応出来かねますので必ず修理品はお送り頂く様お願いいたします。
送料については、発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は無償修理および交換の場合は弊社負担、有償の修理の場合はお客様負担とさせていただきます。製品到着後、修理もしくは交換品の手配が揃いしだい、返送させて頂きます。

■送付いただくもの
本製品、保証書(保証書に購入店名、購入日の記載がない場合にはお買い上げ時の領収書等の購入日が証明できるものもあわせて送付ください。)

■住所
〒101-0043
東京都千代田区神田富山町1-2 TKKビル5F
シーグランド株式会社 RAVEMETALサポート係 宛
TEL 03-3526-5416
＊ ご不明な点などは、RAVEMETALサポートセンターまでお問い合わせください。

本保証は日本国内においてのみ有効です。

ユーザーサポート

ここでは、RAVEMETALについてのユーザーサポートを記載しています。
・サポートセンターにお問い合わせの前には、まず「トラブルシューティング」のページをご参照ください。
・また、お電話、E-Mail等でお問い合わせいただく場合も、下記の「お問い合わせ表」の内容をご確認ください。
・「MP3 Studio Unreal イントロパック」につきましては、付属のPDFマニュアルに記載をご参照の上、ランドポート株式会社までお問い合わせください。

RAVEMETALサポートセンター

受付時間 月～金曜日(祝祭日は除く) 10:00～12:00、13:00～17:00
＊郵送、FAX、E-mailでのお問い合わせは上記時間以外でも受け付けさせていただきますが、回答は次のサポート時間以降となります。

住所 〒101-0043
東京都千代田区神田富山町1-2 TKKビル５F シーグランド株式会社RAVEMETALサポートセンター係
(弊社に直接おこし頂いてのサポートはお断りしております。)
TEL 03-3526-5416 (コレクトコールでのお問い合わせはお断りしております。)
FAX 03-3526-9564
E-Mail support@seagrand.co.jp

お問い合わせ表

項目	記入欄
お名前	
ご住所	
電話番号	
FAX番号	
E-mail	
ご利用環境 OS	
ﾒﾓﾘｰ容量	
HDD容量	
製品名	
症状/状況 状況はなるべく詳細にご連絡ください。	

＊お問い合わせいただきました順に回答させていただきますが、内容により前後する場合がございます。
＊また、調査にお時間を頂くような内容の場合等には、1週間程度のお時間を頂く場合もございます。あらかじめご了承ください。